

平成 21 年

三島公民館だより

9 月

No.89

長寿を祝って

三島地区敬老会

長きにわたり社会に貢献されてきた、お年寄りに対して、**地区上げての劳いの会**（敬老会）が、九月十五日に三島小体育館で盛大に開催されました。今年度招待された対象者の方は五八四人、その内二六〇人の方が出席されました。

午前九時より、甲岡町長の挨拶後、米寿を迎えられた十二名の方々に町から賞状



演芸ステージの踊りや歌に聞き惚れ、見惚れるお年寄りの皆さん。どうぞ、これからもお元気で

と記念品の贈呈が行われ、招待者謝辞としては今年七十歳になられた瀧谷弘さんが代表挨拶。式典終了後はお待ちかねの演芸の部。保育所園児の可愛い踊りを皮切りに三島婦人会、ゆりの会の方々による踊りや久しぶりの登場となる、はげます会の寸劇「梅川 忠兵衛」そして、「三島の浪曲師」東家恋太郎さんによる浪花節を聞かせていただきました。

会場からは、割れんばかりの拍手と共に涙を拭うお年寄りの姿も見られました。また敬老行事にあたって裏方で協力頂いた婦人会、自治会役員、協力員の皆さんありがとうございました。

楽しく集って夕涼み

三島ふれあい夜市

夏休みに入った、七月十八日の土曜日、今年で第三回目になる「夜市」がJ・A三島支所の駐車場を会場に開催されました。

住民のふれあいの場として、「地域の活性化に繋げよう」と始まった夜市。屋台の出店を呼びかけたところ、今年は八店が協力。またアトラクションでは、カラオケ大会をはじめ、宝探しや腕相撲大会等で会場は大変賑わい、地域の活性化に充分に繋がったと思います。

夜市の開催にあたり、ご支援、ご協力頂いた方々誠に有難うございました。



ちびっ子オンステージで「ゆうきのうた」を元気に歌う、三島小の34人の児童達。子供達はすくすくと明るく育っています。まさに地域の宝ですね。またカラオケ大会では、宇和島市から来られた飛入り参加の方が「トレイン・トレイン」を熱唱。三島の若者達も歌に引き寄せられてステージに上がって踊り、さらに会場は盛り上がり、夜市の最後に相応しいものとなりました。

石応の海で磯遊び

戸祇の子学級 野外キャンプ

今年も三島青年団と役場職員の協力のもと、八月八日、九日に、愛治小六年生(三人)、石応小(宇和島市)の全校児童(二十五人)三島小五、六年生(十四人)と合同キャンプを実施しました。

昨年も、都三島小校長の縁で行われた、山と海の学校の交流。今年は、一日目は石応で二日目は三島でキャンプという日程でしたが、あいにくの大雨の為、三島でのキャンプは中止となりましたが、石応のお母さん達に教えてもらいながら、皆で腕を振るって作った夕食のカレーは、最高の味ではなかったでしょうか。



石応の砂浜で磯遊びをする学級生達。広い浜辺は開放感たっぷり。昼はすいか割りやサッカーをして思いっきり遊び、夜は花火や肝だめしを体験。夏一番の楽しい思い出が出来ました。

雨にうち勝った夏の夜

三島夏祭り納涼盆踊り大会

「盆踊り 老いも若きも 輪の中に」

今年の夏祭りは、前日まで天気が良かったにもかかわらず、当日にかぎって朝から雨にみまわれましたが、「今晚の夏祭りはやれる」と大会役員の決断で予定通り準備に執りかかりました。準備の間にも雨が降ったり止んだりと役員をやきもきさせましたが、午前中に会場準備は終了。本番には、皆さんの気持



明るく元気に若さ溢れる演技をする「宇和島チアリーダーズ」の皆さん。毎年お楽しみのお楽しみステージに今年はチアリーダーが登場。素晴らしいパフォーマンスを披露して頂きました。

ちが雨を止まらせてくれたのでしよう。全日程を無事に終了する事が出来ました。
ご寄附を頂いた皆さん、準備や後片付けに協力をいただいた多数の役員の皆さん本当にありがとうございました。



雨が降る中、会場設営(ステージ)をする役員の方々。朝7:00に大会役員は三島グラウンドに集合。協議の結果を「準備は出来る所までやろう」と天気予報に耳を傾けながら作業に入りました。役員的情熱と根性で雨にうち勝ったのかもしれない



【踊り子審査の結果】

商工会の方々のご協力です。鮮やかに夜空に浮かんだ「ふるさとみしま」の文字。今年もコールナチュレルさんの協力で「ふるさとみしま」を合唱しました。

最優秀	清家 治		
優 秀	広 見	芝 幸子	土釜 康博
	下大野	高好 則男	棟田ファミリー
	小 松	葛川 熊夫	二宮 美日
	久・延	和田 宣	森本 義忠
	川 上	高村 濙子	杉本 洋一

以上の方々です。おめでとうございます。

商工会青壮年部関係打上げ花火寄付金について

今年も商工会三島支部青壮年部の呼びかけにより、地域の皆さんからたくさんの方々が集まりました。おかげで、素晴らしい花火大会となりました。ご寄附を頂いた皆さん、また寄附集めにご尽力頂いた青壮年部員の皆さん、本当にありがとうございます。

「◎」は、寄附収集にご尽力された皆さん

◎ 塩崎義行 兵頭 敏和 高平 定行 芝 嘉也 清家 治 清家 隆司 高平 吉徳 井伊 敏正 西村 一志 塩崎 義行	◎ 田中通正 酒井 創 酒井 将臣 酒井 栄一 中町 達夫 松浦 和徳 山本 孝 芝 芳郎 片岡 好文 松原 和雄	◎ 戸田功一 山本酒店 松本 哲 中川商店 梶原 一男 小松D E 伊手 小料理 吟 井伊香代子 戸田鮮魚店	◎ 松本健志 岩本 達雄 三島建設 松浦 正樹 菅 加寿一 桐島 森男 蛭谷 豊美 渡辺 重亀 松浦 正美 松浦 俊一 西高 憲一 松本 敏明 山本 章子 藤岡 菊恵 松本 健志	◎ 程内奈美子 芝サービス JA三島 支所 葛川 熊夫 杉本 孝司 ガーマメント 室 藤雄 三島石油店	◎ 樋口正明 本土 金城 アカネ食堂 ウイングス ヒグチ電設	◎ 葛川菊雄 伊手 優 程内 益男 葛川製材所 程内 義幸 キクハウス	◎ 清家鈴枝 山本 善一 善廻家 清家工務店	◎ 塩崎和善 イフイ石材 地蔵味噌 山下美容室 オン&オフ サロンド シオザキ	◎ 福入一雄 立花 浩美 福入 忠幸 福入 一雄	金額計 二十万 七千円	件数計 七十件
---	--	---	---	--	--	--	---------------------------------	---	-----------------------------------	-------------------	------------

夏祭り 各会計の決算概要

納 涼 盆 踊 り 大 会					
収 入 の 部 (単位：円)			支 出 の 部 (単位：円)		
町補助金	93,000	町夏祭りに係る町補助金	報 償 費	282,801	演芸出演・部落報償費等
助成金	300,000	自治会一般会計から	消耗品費	5,832	紙コップ・乾電池等
負担金	0		通信運搬費	4,480	案内ハガキ代
繰入金	55,900	前年までの負担金等残金	手数料	12,300	紅白幕クリーニング代
雑収入	11,022	出店料、預金利子	会議費	75,050	実行委員会・反省会費
			借上料	75,000	音響器材代
			予備費	4,459	出演者弁当、お茶
計	459,922		計	459,922	
打 上 げ 花 火 大 会					
寄付金	207,000	商工会青壮年部関係	打上げ花火	700,000	花火代
負担金	554,026	自治会組別負担金等	報 償 費	50,000	消防団・商工会へ
雑収入	374	預金利子	通信運搬費	3,500	寄附お礼状ハガキ代
			手数料	7,900	花火許可申請手数料
計	761,400		計	761,400	

● 自治会組別負担金 計 536,000 円 (今年度全額使用)

今年も各戸 1,000 円のご負担頂き、本当にありがとうございました。

● 青壮年部関係寄附金 計 207,000 円 : 今年度花火大会へ 207,000 円

行事の報告・予定

— 9月 —

- 6日(日) 小学校体育館
ガラス清掃
8:00~
バレーチーム等
体育館利用者有志
- 12日(土) 三島体協観月会
18:30~
- 15日(火) 三島地区敬老行事
9:00~
- 20日(日) 三島地区大運動会
8:30~

— 10月 —

- 5日(月) 戸祇の子学級
13:15~
いもたき
&クロッキー大会
- 11日(日) 三島地区球技大会
8:30~

祝・祭日には国旗を
立てましょう。

発行者

鬼北町小松 1523

三島公民館

電話: 48-0111

FAX: 48-0303

鬼北町ホームページ

<http://www.town.kihoku.ehime.jp/>



リレー
エッセイ

我が愛しの三島

No.26

今年の7月、下大野部落に「炭焼き道場」が出来ました。道場の名前は「団塊窯」と命名。メンバーは西村一志さん、清家隆司さん、二宮秀文さん、高平吉徳さん、井伊敏正さんの5人で結成。今月は、その中の1人、井伊さん(現区長)にお窯が完成したことに對しての思いを執筆していただきました。

【我ら 団塊世代のど真ん中】

ある飲み会の席で「何かやろう」「そうだ炭でも焼くか」と西村さんの一声で炭窯を作る事になりました。いよいよ作業開始。炭窯を作るにあたり、清家茂さんが所有の Yunbo で今までの炭窯を壊し、清家昇さん(炭焼きのプロ)は炭窯の製作を担当。入口のレンガ作りを塩崎義行さんが引受け、また材料の寄附もあり、それぞれが役割分担をする中で汗を拭いながら作業をし、会員の協力で立派な窯がやつと完成しました。窯出しの七月二十三日には、自分達で焼いた最高の炭で焼肉会。美味しい酒が飲めました。団塊世代の私達ですが、まだまだ色々な事に挑戦中。次回は竹炭を焼いてみたいと只今計画中です。

お知らせ

来年の公民館だより 3月号の表紙をあなたの写真で飾ってみませんか?

3月号はカラーページになります。そこで三島の四季折々の風景写真や人々、さらに行事の写真等何でもOKです。皆さんの応募をお待ちしております。

☺ 応募締切日 平成22年1月31日

☺ 問い合わせ 三島公民館

☎ 48-0111

三島自治会・三島公民館主催事業へ、次の方から御芳志を頂きました。心より厚くお礼申し上げます。

七月二十九日 古用 晃さん(川上)

寄附のお礼